

# 革新都政をつくる府中の会が緊急会議



6月4日午前、昨夜の「都知事選呼びかけ人会」を受け、「革新都政をつくる府中の会」が緊急会議を開催しました。

会議では「府中市民連合」をはじめとする広範な市民運動グループ・個人、市議会の立憲勢力によびかけ「うつけん勝手連」で宇都宮さん勝利への取り組みをただちに開始することが確認されました。

そして、期日が迫っているだけに走りながら運動を軌道に乗せようと、駅頭宣伝を確認しました。6月8日(月) 7:30~8:30 府中駅北口。6月11日(木) 17:30~18:30 府中駅けやき並木口。なお11日の宣伝終了後「うつけん勝手連」相談会を予定しています。



## 「アベ政治を許さない」スタンディング 98回目

6月3日、22名が参加し「アベ政治を許さない」スタンディング。府中けやき並木フォーリス前で取り囲まれました。ハンドマイクは使わずメガホンで「アベ政治を許さない」、「安倍9条改憲反対」、「コロナ利用の改憲策動は許さない」「コロナ検査、生活保障を

国の責任で」「第二波を防ぐため予算と対策を」「自粛に見合った補償を行え」、「連合政権へ野党は共闘・市民と共同」、「宇都宮さんとともに都政を変えよう」などとアピールしました。(革新懇・丁)

## 調布 発議反対署名 改憲と軍拡こそ不要不急!

6月3日、久々に10人が調布駅頭に集まりました。「改憲と軍拡こそ不要不急」「戦争や買収でコロナ感染は防げない」「地道に一步一步 流れを変えよう」と訴え、改憲反対緊急署名、今日は12筆。

コロナ危機のもとでの「緊急事態宣言」が全面解除されたとはいえ、東京の感染者数の推移は予断を許さず、この事態にも関わらず安倍政権は、長年の医療・介護・福祉・社会保障改悪の枠にしがみつき、モリカケ桜疑惑のゴマカシと軍拡・改憲による逃げ切りをはかっています。「密」を避けるという困難な条件にも関わらず私たちは、曖昧な給付金政策でごまかそうとした安倍政権に、一律10万円という逃れようのないはっきりした最低保障を約束させ、腐敗・墮落をごまかすために元検事総長まで抱き込もうとした非道を断念させてきました。これらを確認し、さあいよいよ、安倍改憲を断念させ、安倍政権を打倒するべき時がやってきました。

今日3日は、「安倍政治を許さない!」の全国的な統一行動の日ですが、戦争はいやだ調布市民の会は「安倍改憲の国会発議に反対する緊急国民署名」を訴えて調布駅頭に立ちました。「長かった巣ごもり」から抜け出すのは容易ではなく、行動の参加者は10人にとどまり、6月ビラ50枚を配布しながら集約した署名も12筆にとどまりましたが、地道に一步一步。流れを変えて行こうと、励まし合って別れました。(戦争はいやだ調布市民の会「伝言板」656号6/3)